

**学齡期部会 研修会『気になる思春期』**  
を開催しました



異性への関心、からだの成長、問題行動等、とっても気になる  
お子さんの「思春期」に、親としてどう寄りそっていけば良いか  
学び合いました。

手紙つなぐ  
とやま

第164号

富山県手をつなぐ育成会  
富山市安住町5-21  
富山県総合福祉会館内  
TEL 076-441-7161  
FAX 076-441-7255  
mail to:kusei@minos.ocn.ne.jp  
HP <http://toyamaikusei.jp/>

発行責任者  
平野 幹夫

みなさんの会報です  
よく読みましょう

あなたです！  
差別されるのも  
されるのも

**本人活動部会**

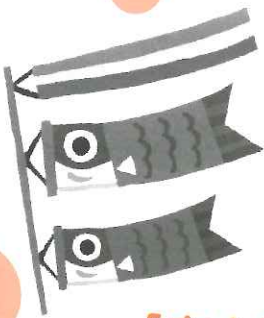


今年も、明るく  
楽しく頑張ります！

平成29年度  
定期総会・全体研修会

日時：6月4日(日) 午後  
会場：呉羽ハイツ

皆様のご参加を  
お待ちしております！



「本人活動部会、役員選挙」  
選ばれて、思わずバンザイ！！



### 学齢期部会研修会 「気になる思春期」

平成29年2月26日(日) サンシップとやま

講師 東 真盛 さん ((社福) めひの野園うさか寮施設長、  
めひの自閉症地域生活支援センター長)  
助言 浅野高子 さん (相談支援専門員・高岡市育成会事務局長)

からだの成長、こころの成長、異性への関心、自慰行為や問題行動等、ひとりひとりに違いはあっても、多くの方が、お子さんの「思春期」について戸惑ったり、悩んだりしています。

今回は、とても気になるお子さんの「思春期」に、親としてどのように寄り添ってあげれば良いか、学び合う機会としました。

東さんが施設長を務める、めひの野園うさか寮の利用者の平均年齢は44歳と、思春期はとうに過ぎていますが、今は皆さん、とても落ち着いた生活を送っているとのこと。

障害のある人に寄り添っていくためには、その人の特性を理解し、その人に合った支援をすることが大切ということで、自閉症を中心に、「障害特性」についてのお話から始まりました。

#### 困った人ではなく、困っている人

私たちが親は、子どもの問題行動が続くと、どう対処して良いのかが

わからず、「ずっとこのまま続くのか？」と悩みますが、誰にでも、一定の年齢になると、そういう時期は必ずあるものの、次第に落ち着いていくそうです。

問題行動を起こす人は、「困った人」ではなく、「困っている人」であると感じること、行動障害の原因に目を向け、わかりやすく説明をしたり、見通しを立ててあげたりすることが必要です、というお話しをお聞きして、ハッとさせられました。



確かに、子どもが問題行動を起こすと、「ダメ！やめなさい！我慢しなさい！」と、何とか抑えようとしてしまいがちですが、それは親の都合であり、本人が何かに「困っているから、問題行動が起きている」という視点で見ると、なぜだろう？と、原因に目を向けることができると思いました。

また、障害は「治す」ものではなく、「付き合う」ものと捉え、本人の努力よりも、周囲の援助や環境の設定、医療との連携が重要であるということから、特に「思春期」に特化した対応というものはなく、一人一人に合った支援を、試行錯誤しながら続けていくことの重要性を感じました。

#### この辛い時期を「乗り越える、やり過ごす」

さて、からだの変化とともに、心も大きく揺れ動く時期は、誰にとっても辛い時期であり、本人の自覚や努力だけではどうにもならない所があります。

この時期に大切にしたいこととして、やりがいや達成感を持てる活動に参加したり、同級生との交流を深めたりするなどの、体験・経験を重ねていくこと、熱中できることや、楽しみをたくさん作ることを挙げられ、子どもに過度な期待を求めず、出来ることを積み重ねていくことの大切さを指摘されました。

また、学校と家庭との一貫した

対応で、本人が混乱しないようにするのは勿論ですが、親は一人で抱え込まず、福祉サービスを上手く利用しながら、時には相談支援事業所や育成会などに、相談したり、愚痴をこぼしたりしながら、いずれ収まることを胸に置いて、無理に解決しようとせず、この時期をやり過ごす、乗り越えていきましょう、と助言されました。

#### 社会性をつけるために 地域生活をおくるために

最後に、「思春期」を過ぎ、将来、自立した生活を送っていくためには、体験の場を増やすことや、自分の所属の場を作ることが大切とのことですが、これは親の力だけでは難しく、例えば、積極的な移動支援サービスの利用や、育成会等が行う、本人活動に参加することを提案されました。

また、地域生活を送るために、障害のある人が地域に合せるのではなく、障害のある人が住みやすい地域や社会になっていくために、障害について知ってもらう、理解してもらおうといった啓発活動を積

極的にすすめていくことも強調され、育成会のテーマとして、取り組む重要課題だと思いました。

#### 異性への関心・からだの成長

後半は、知的障害のある30代男性のお母さんであり、相談支援専門員として活躍中の、浅野さんに加わっていただき、事前に寄せられたアンケートや質問に、お二人で応えていただきました。



質問は、やはり「性」や「問題行動」について多くあり、自慰行為や、特定の人へのこだわり、恋

愛や性行為、生理用品の使い方のこだわり等、いろいろなことについて、これまでの支援や子育ての経験を踏まえながら、丁寧にアドバイスしていただきました。

ある程度のルールは必要ですが、決めてしまうと、大人になっても、「しなければならぬ」というこだわりになってしまうこともあるため、他に熱中できるもの、興味を持てるものを作るのが良いそう、それが、充実した生活にも繋がっていくとのことでした。

また、問題行動に対しては、原因を観察し、正しい方法を教えることや、成功体験、安定した体験を重ねていくことが望ましいとされ、ここでも、「思春期」だけではなく、障害特性を理解した、適切な支援の大切さを感じました。

赤裸々に、他では聞きにくい、いろいろな事例も紹介していただきましたが、障害が軽度で、しっかりしているように見える方に、「性」や「異性関係」のトラブルや問題が多いそうで、犯罪に巻き込まれないよう、「イヤ」と言える技術を身に付けることや、避妊する

こと、相手や自分を守ることの大切さを教えること等、親として責任を持って、子どもに正しく教えることの大切さが身に染みしました。

東さんからの、「今の状態がいつまでも続くわけではありませんが、必ず良くなりますよ」という言葉に、ご参加の皆さんは、大変安堵されたようで、研修後のアンケートにも、具体的な話と対応を聞いて、肩の荷が下りました、安心しました、という感想が多くありました。

また、子育ては、みんなでするもの、いろんな人の手を借りましょう、という言葉もありました。育成会の事務所にも、学齢期の保護者の方が、いろいろなご相談にいらっしやいます。同じ障害のある子どもと親や家族同士、あたたかくお迎えし、安心していただけるよう、協力していきたいと思えます。



毎年、話し合いの仕切りが上手くなり、大会のテーマ等については、意見が活発になる、「明るい立山の会」のメンバーです。

今年も、東海北陸大会を中心に、皆で頑張っていますので、応援をよろしくお願いします！



「続けて、歌わないでー！」

「あなたの曲、長すぎないでー！」

などと、マイクを奪い合いながら、振り付けあり、デュエットありで、楽しい時間を過ごしました。

昼食後には、くじびきで、「二部屋に分かれてのカラオケ大会。」

あか たてやま かい  
「明るい立山の会」メンバーぼしゅう！

- ◆富山県育成会の会員で、19歳以上の人。
- ◆会場は、富山市の「サンシップとやま」が基本です。
- ◆会場までの送迎はありません。交通費を払います。(保護者の送迎での参加でも、かまいません。)
- ◆話し合いや、グループホームの見学会などしています。



希望する人は、富山県育成会まで連絡してください。電話 076-441-7161まで

— 子の生命 守る母の手 みんなの目 —

映画「真白の恋」

「観になれましたか？」

オール富山ロケの映画「真白の恋」、ご覧になりましたか？

「日本のベニス」とも称される富山県射水市、この港町を舞台に、軽度知的障がいのある女の子、主人公・真白（ましろ）の初恋と、様々な問題に直面しながらも、前向きに人生を歩んでいく人々の姿が描かれています。

企画制作・監督は富山市出身の坂本欣弘さん。脚本の北川亜矢子さんには、軽度の知的障がいのある弟さんがおり、その弟さんをモデルに、この映画のオリジナル脚本を書き上げられたそうです。

公開前の1月、坂本監督が、県育成会の事務所を訪ねて来られたので、前回の会報と併せて映画のチラシ



監督の坂本欣弘さん

を配布するなどして、応援してきました。

4月現在まで、2か月以上のロングランとなっており、富山では既に1万人以上の動員があったそうで、全国各地での公開も少しずつ広がっています。

鑑賞した方には、自分の町に、生きづらさを抱えながら、共に暮らしている人がいること、彼らも、同じように悩み、悲しみ、喜びながら、懸命に人生を歩んでいることに思いを馳せ、違いを知って、受け入れてもらえれば、と感じました。

— 子がまねる 親の正しい 歩き方 —

ほん 本 かつ どうぶ 活動部

あか たてやま かい  
「明るい立山の会」

3月26日(日)、28年度最後の本人活動部会が行われました。

内容は、29年度の役員選挙と、東海北陸大会の内容についての話し合い、昼食後は楽しいカラオケ大会です。

富山駅に集合し、定期バスを利用して、呉羽ハイツに着きました。

最初に、28年度の役員から、1年の感想があり、副会長として欠々に参加した西田さんからは、「体調を崩して、久しぶりに参加しました。みんなの顔を見られて、とても嬉しいですよ。」と発言がありました。

会計係りの大井さんは、「責任があつて大変だったけど、またやり



たいですよ。」と話してくれました。

今年の10月には、富山で東海北陸大会を開催します。

その本人大会の中心メンバーになるために、「我こそは役員に」と意気込むメンバーが多く、役員選挙は立候補者が相次ぎ、大変な盛り上がりとなりました。

6名の候補者の演説の後、多数決の結果、今年の会長には富山市の谷井里美さんが選ばれました。

会長に女性が選ばれたとあつて、次の副会長選に立候補した中村さんは、「同じ女性として、谷井さんをサポートしていきたいと思えます」と演説し、見事、副会長に選出されました。

29年度の「明るい立山の会」は、女性が引く張つていってくれるようになります。



次に、東海北陸大会の本人大会についての話し合いです。

たくさんの方のテーマの案や、障害者雇用をしている企業に招待状を出して、自分たちの話を聞いてほしいという意見、また、他の県の本人部会の話も聞いてみたいという声もありました。

10月の大会に向けて、みんな、やる気であふれています。



— おたがいに 気づかう心で 明るい社会 —

— 人権は かけ声よりも 心がけ —

# 富山県知的障害児者生活サポート協会だより

## 平成29年度サポート協会3事業の助成申請等について

富山県知的障害児者生活サポート協会では、互助の精神を柱に、知的障害児者・自閉症児者の皆様が安心、安全で安定した生活が送れるよう、以下の3つの事業に支援しております。

昨年の事業の中からいくつかを、次ページに紹介いたします。

29年度の申請締め切りは、6月30日(金)となっております。

今年度も、各支部、エリアにおいて、是非、3事業助成をご活用されるよう、ご案内申し上げます。

### 助成対象事業・活動例

- 日常生活相談支援【育成会支部等助成】
  - ① 会員向け研修会（新制度の理解・利用支援・課題検討など）
  - ② 地域ネットワークや危機管理のシステム構築（地震や医療機関受診等）
  - ③ 本人活動の支援（心身の健康維持・スポーツ・ピアカウンセリング等）
  - ④ その他
    - （例）障害者基礎年金、サポートノート学習会  
支援学級や在宅の保護者支援、本人活動立上げ支援など
- 就労相談支援【育成会エリア助成】
  - ① 一般就労支援のためのネットワーク構築
  - ② 就労チャレンジのための保護者研修会
  - ③ 就労に向けての本人向け・支援者向けアフターケア研修会
  - ④ その他
    - （例）PTA活動と連携した就労支援など
- 権利擁護相談事業【育成会エリア助成】
  - ① 成年後見事業についての研修会
  - ② 育成会がかかわる成年後見システム構築&モデル事業
  - ③ 知的障害者相談員研修会
  - ④ その他
    - （例）消費トラブル、高齢化対策など

### 助成額

- ・予算の範囲内で、審査のうえ助成額を決定する。
- ・助成額の上限は次のとおりとする  
日常生活・就労・権利擁護相談支援 いずれも10万円（純事業費の半額以内）

### 問い合わせ先

〒930-0094 富山市安住町5-21  
 富山県知的障害児者生活サポート協会（県育成会事務局内）  
 電話 076-441-7161  
 FAX 076-441-7255

## 平成29年度 3事業報告から

### 下新川エリア

「地域で安心して自分らしく生活していくために」

にいかわ総合支援学校を会場に、学齢期の保護者の皆さんと共に、地域での上手な付き合い方やトラブル対処法を学びました。

黒部警察署生活安全課と、マックスバリュ店長からは、地域で生活する中での様々な不安、悩みや心配事について、事例をあげながらアドバイスしていただきました。

また、相談支援専門員の浦本さんからの、「警察官は私たちの味方であり、困っている人を助けてくれる人だということ、子どもたちに伝えましょう。お店の店員さんにも、味方になって助けてもらいましょう、知ってもらいましょう！」という言葉が印象に残りました。

参加された保護者は、小学部の方が多く、まだまだ先の見えない不安感が感じ取れました。差別や偏見、トラブル等は、障

害特性を理解し、知ってもらいことにより解決できることも多く、声掛けや横のつながりが重要であり、私たち自身も振り返って考える研修会となりました。

### 恵光学園支部

「子育て体験談」

3名の先輩お母さんから、これまで苦労したこと、良かったこと、きょうだいとの関係等を伺いました。また、「アロマテラピー教室」の後日開催し、お母さんたちに、リフレッシュしてもらいました。

### しらとり支援学校支部

「スキー教室（おやじの会共催）」

在校生、卒業生、保護者、ボランティアなどが参加し、スキーを通して、楽しく交流しました。

### 高岡市育成会

「成年後見・財産贈与について」

司法書士より、相続や財産について、事例を交え、わかりやすくお話ししていただき、将来のために準備すること等、大変勉強になりました。

### 富山県育成会の会員になりませんか？

知的障害のある本人たちの権利擁護を推進し、誰もが安心して暮らせる共生社会づくりを、一緒に進めましょう。

### 正会員

障害のある人の保護者や家族  
会費 5千円（年/世帯）

◎富山県育成会は、各市町村支部と、施設保護者会等で構成されています。各支部で活発な活動を行っておりますので、各市町村育成会にも併せて、ご入会をお願いいたします。

### 賛助会員募集中

育成会の活動を理解、応援して下さる方を募っております。

特別賛助会員 1口 3千円

一般賛助会員 1口 1千円

毎年5月発行の会報で、ご芳名を記載させていただきます。（匿名でも構いません。）

### おすすめします！

### 全国育成会連合会の冊子「手をつなぐ」

全国手をつなぐ育成会連合会が、編集・発行する機関誌「手をつなぐ」には、知的障害のある人の問題や、福祉施策の最新情報、全国での先進的な取り組み等、情報が満載です。

例えば、来年4月に施行される、総合支援法の見直しについての特集号では、どう変わるのか、どこが変わるのか等を、いち早く、私たちに解りやすく解説してくれます。

是非、みなさんも、読んでみませんか？

年間購読料 3900円

（※年度途中での解約はできません）



事務局職員人事異動

平成 29 年 3 月 31 日付  
依願退職／補佐事務員 林 和代

平成 29 年 4 月 1 日付  
新規採用／任・事務員 村 中大治

ご寄付をいただきました  
ありがとうございます

富山パイロットクラブ 様  
浅岡 美和子 様  
細川 瑞子 様  
田盛 信市 様

会報 163 号 12 ページの記載内容 (住所)  
に誤りがありましたので訂正いたします。

富山県内の〈障害者就業・生活支援センター〉

〈砺波〉 砺波市幸町 1-7

(富山県砺波総合庁舎内 1 階)

運営法人 (社福) 深明会

平成 29 年度  
定期総会・全体研修会

平成 29 年 6 月 4 日(日) 13:00～ 呉羽ハイツ (富山市)

今年は、10 月開催の東海北陸大会に県大会 (創立 60 周年記念大会) を併催するため、定期総会については、趣を変え、全体研修会を併せて開催いたします。

全体研修会では、関哉直人弁護士 (全育連・権利擁護センター委員) を講師に、昨年 7 月に起こった「やまゆり園」事件を受けて、障害のある人の権利擁護と地域社会への理解啓発等について考えます。また、千葉県市川市から、地域住民や子どもたちに向けて、障害の疑似体験を通し理解啓発を促す、キャラバン隊「空」の皆さんをゲストにお招きし、どのような活動をしているのか、実演を交えて紹介していただきます。

是非、お誘いあわせの上、多数ご参加ください。お待ちしております！

育成会の動き

期 日	内 容
【報告】	
2/18(土)	理事会 (サンシップとやま)
2/25(土)	キャラバン隊フェスティバル (東京)
2/26(日)	学齢期部会研修会「気になる思春期」(サンシップとやま)
2/28(火)	地域事業所部会 (サンシップとやま)
2/28(火)	施設部会 (サンシップとやま)
3/2(木)	全国育成会連合会 行政説明会 (東京)
3/3(金)	全国育成会連合会 代表者・事務局長合同会議 (東京)
3/3(金)	全国育成会連合会フォーラム (東京)
3/4(土)	地域福祉フォーラム in TOYAMA (高岡文化ホール)
3/11(土)	臨時総会 (サンシップとやま)
3/16(木)	サポート協会理事会 (サンシップとやま)
3/23(木)	県社協評議員会 (サンシップとやま)
3/26(日)	本人活動部会 (呉羽ハイツ)
3/28(火)	県公益認定等審議会 (県民会館)
4/3(月)	辞令交付式 (サンシップとやま)
4/3(月)	障害者差別解消法施行 1 年街頭キャンペーン (富山駅)
4/5(水)	東海北陸大会企画運営会議 (サンシップとやま)

期 日	内 容
4/5(水)	富山障害フォーラム事務局会議 (富山市)
4/11(火)	けやき苑グループホーム竣工式 (富山市)
4/13(木)	運営委員会 (サンシップとやま)
4/16(日)	セーナ苑総会 (セーナ苑)
4/28(金)	県知的障害者福祉協会総会 (サンシップとやま)
4/29(土)	理事・監事・支部長会議 (呉羽ハイツ)
5/10(水)	県障害者スポーツ協会理事会 (県民会館)
5/11(木)	東海北陸手をつなぐ育成会協議会理事会 (サンシップとやま)
【予定】	
5/17(水)	富山県共同募金会助成決定書交付式 (サンシップとやま)
5/21(日)	県障害者スポーツ大会・陸上競技会 (県総合運動公園)
5/30(火)	サポート協会理事会 (サンシップとやま)
6/4(日)	平成 29 年度総会・全体研修会 (呉羽ハイツ)
6/6(水)	全国サポート協会社員総会 (東京)
6/23(金)	学齢期 ライフプラン研修会 (サンシップとやま)
6/25(日)	富山障害フォーラム セミナー (サンシップとやま)
6/30(金)	全国育成会連合会定時総会 (東京)

あつあぶない 子供は動く 赤信号